

1. 総則

本マニュアルは、林野庁 山地災害危険地区 GIS データを作成、更新するためのマニュアルである。

1.1. 目的

本マニュアルは、使用する資料及び、作業方法を定めることにより、その規格を統一するとともに、必要な精度の確保及び生産性の効率化を目的とする。成果品データの目的については、製品仕様書に記す。

1.2. 整備範囲

整備範囲（空間範囲及び時間範囲）は、業務仕様書に準拠するものとし、本マニュアルの適用範囲については、製品仕様書に準拠する。

1.3. 座標参照系

座標参照系は、製品仕様書に準拠する。

1.4. 位置正確度

位置正確度は、製品仕様書に準拠する。